

善光寺桜小路によこそ！

善光寺西界限にある桜小路は、戸隠神社の裏参道として知られる大町街道の起点です。江戸時代には西山といわれる鬼無里・戸隠方面から大豆・麻・炭などの生活物資が集まる商人の町でした。また、明治時代には長野県庁など行政機関が設置された行政発祥の地でもありました。

醤油火入れの香ばしい香りが漂う三原屋脇のうちわや小路など、古きよき時代の寺町風情を残す路地裏散策をお楽しみください。

路地裏散策コース

- 三原屋商店** (平日 8:30-18:00、土日祝日は不定期)
三原屋は善光寺界限(旧善光寺宿)で味噌醤油を醸造している唯一の蔵元です。築百数十年といわれる店舗と醸造蔵は国の有形文化財に登録。5代目当主の会長は、善光寺の信徒総代(在家の世話役)を拝命。店舗と醸造蔵は国登録文化財で、松平忠輝公(徳川家康六男)の屋敷跡と伝えられています。
- 河原薬局跡／土蔵** (個人宅)
築 300 年と伝えられる土蔵は、大正期までは呉服屋さんの蔵でした。1847 年の善光寺地震と 1891 年の大火を免れた建造物は限界でも珍しいようです。
- 西澤邸／洋館** (非公開)
スキー用品のニシザワ発祥の地。松葉軒と呼ばれる、大正時代建造の和洋折衷建造物があります。
- 町田行彦選手生誕地／YMハイツ** (建物のみ現存)
1955 年の本塁打王、国鉄スワローズの町田行彦選手(Y.M)の生誕地です。
- 来間池** (案内板あり) ◇82BK
昔は四尺四方の池でした。いくら飲んでもまた来る間(くるま)に水がたまっただのでこの名がついたと言われています。善光寺七池のひとつです。
- 旧長野県庁レンガ倉庫** (信大教育学部内)
明治4年(1871)に長野県が発足したときの庁舎がこの地にありました。
- 耕雲庵** (外観のみ)
現在では忘れられつつありますが、善光寺界限の寺庵に子どもたちが集まり、地藏菩薩をまつる地藏盆という習慣がありました。
- 八幡屋磯五郎 本店跡地**
七味唐辛子の八幡屋磯五郎さんの旧本店。今は販売されていませんが、住所が桜枝町 905 番地で JAN コードのない七味缶はプレミア品なのだそうです。
- 矢島吾左衛門屋敷跡／長野村庄屋跡地** (個人宅)
矢島家は長野村庄屋と桜小路庄屋を世襲で兼ねていた地元の有力者です。
- 湯福神社**
善光寺三鎮守の一社で、善光寺開祖の「本田善光廟」(お墓)があります。現社殿は文久 2 年(1862)再建。

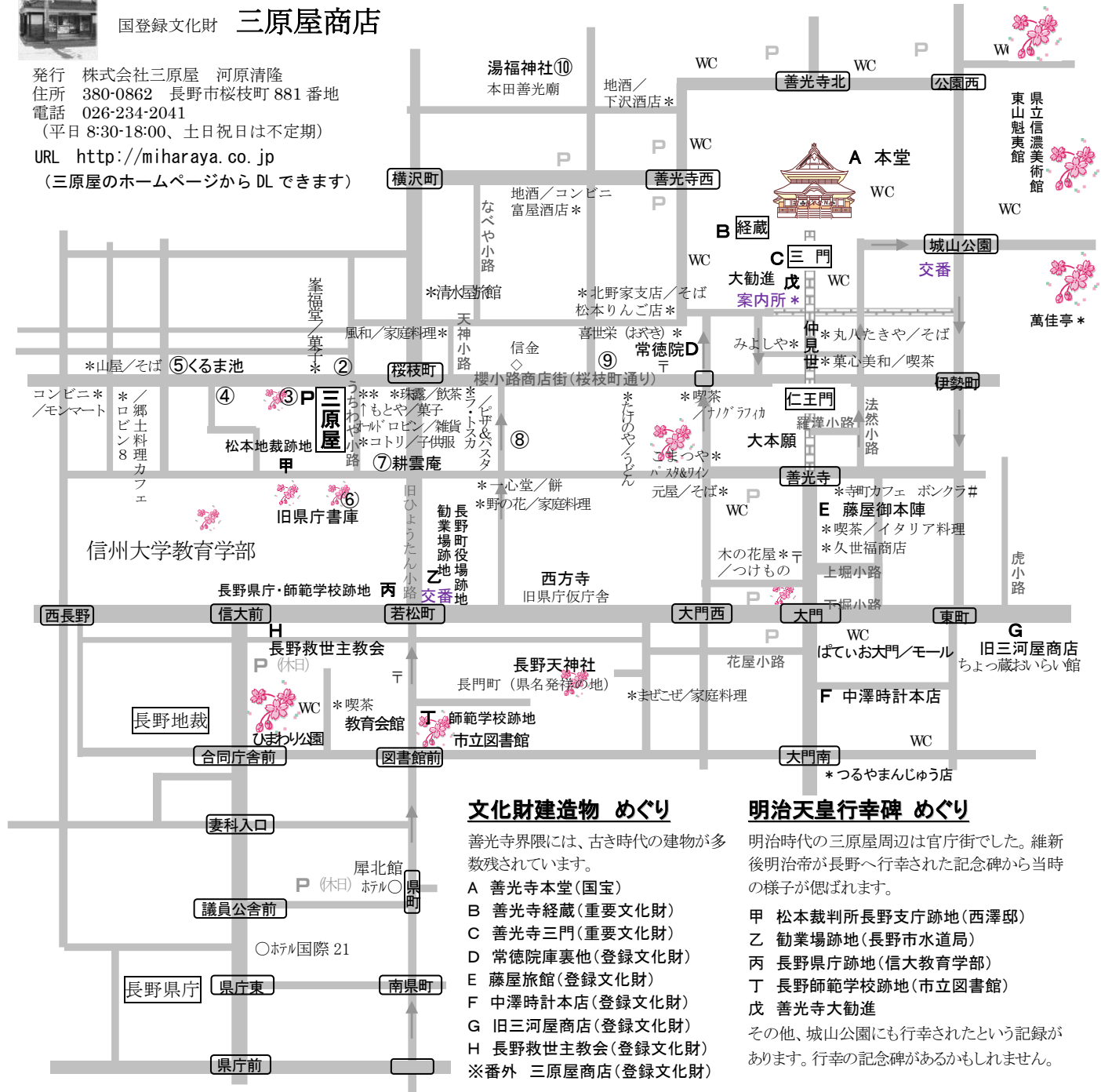
社長の独断！オススメの一品 etc. ○峰福堂／館バターどらやき○ラ・トスカ／ランチパスタ○桜枝町太平堂 (荻原健司選手御用達の店) /メンチカツサンド ○たけのや呉服店 (御開帳期間中は手づくりうどん) ○珠露／台湾ビール○ロビン 8 / 郷土料理カフェで、三原屋の味噌でつくったおみそ汁



味噌醤油醸造元
国登録文化財 **三原屋商店**

発行 株式会社三原屋 河原清隆
住所 380-0862 長野市桜枝町 881 番地
電話 026-234-2041
(平日 8:30-18:00、土日祝日は不定期)
URL <http://miharaya.co.jp>
(三原屋のホームページから DL できます)

善光寺西界限 路地裏散策ガイド



文化財建造物めぐり

善光寺界限には、古き時代の建物が多数残されています。
A 善光寺本堂(国宝)
B 善光寺経蔵(重要文化財)
C 善光寺三門(重要文化財)
D 常徳院庫裏地(登録文化財)
E 藤屋旅館(登録文化財)
F 中澤時計本店(登録文化財)
G 旧三河屋商店(登録文化財)
H 長野救世主教会(登録文化財)
※番外 三原屋商店(登録文化財)

明治天皇行幸碑めぐり

明治時代の三原屋周辺は官庁街でした。維新後明治帝が長野へ行幸された記念碑から当時の様子が偲べれます。
甲 松本裁判所長野支庁跡地(西澤邸)
乙 勸業場跡地(長野市水道局)
丙 長野県庁跡地(信大教育学部)
丁 長野師範学校跡地(市立図書館)
戊 善光寺大勸進
その他、城山公園にも行幸されたという記録があります。行幸の記念碑があるかもしれません。